

教育研究活動報告書

| | | | |
|-----------------|--|-------------------------|------------------|
| ふりがな 氏名 | たなか ともえ 田中 知恵 | 所属・職名 | 食物栄養学科・准教授 |
| 専門領域 | 食品化学・分析化学 | 学位称号 | 博士(理学)・2002(平14) |
| 最終学歴 | 佐賀大学大学院工学系研究科エネルギー物質科学専攻(博士課程後期) 単位取得満期退学 | | |
| 資格・免許等 | | | |
| 教育上の能力に関する事項 | | | |
| 担当科目 | 化学(生活の化学)・食品学実験・卒業研究・あすなろう・共に学ぶあすなろう(食物)・外書輪講・国際文化事情(ACC)・化学の基礎・食と環境の科学・くらし環境特別講義・くらし環境総合演習・共に学ぶあすなろう(環境)・特別講義I(実験化学)・資料まとめの基本・食品化学実験・食品分析化学・食品分析実験・特別研究 | | |
| 教育方法の実践例 | 1. 短大生・専攻科食物専攻生・エルダー生のコラボレーション授業 くらし環境特別講義(オムニバス)の科目担当者として講義の企画と実施(H16~H20)。 | | |
| 教材の開発 | 2. 学位授与機構学士申請のためのレポート及び試験対策の指導 平成19年~平成20年度「有明海の海産物の無機成分分析」のテーマで専攻科生の学士(栄養学)取得の指導を行った。 | | |
| 教育改善活動等 | 3. 「共に学ぶあすなろう(環境)」の宿泊研修企画・実施 学科全学生と教員により北山少年自然の家、波戸岬少年自然の家を隔年で1泊研修を実施した。研修内容については「環境」を学ぶ学科にふさわしい研修内容となるよう自然やエネルギーをテーマに計画を行った。事前事後の学生の指導を行い、研修終了後、学生の研修報告集(平成18年5月~平成21年5月(年1回))の編集を行った。 | | |
| | 4. 佐賀市エコプラザ見学(見学を取り入れた食環境学習) 「食と環境の科学」の授業において佐賀のゴミ問題を取り上げ、実際に市内ゴミ処理工場への見学を実行した。 | | |
| | 5. 食環境関係の現地見学会の企画・実施(2006(H18)、2009(H19)8・9月実施) 佐賀の食環境の理解を深めるため以下の施設を見学し実情を調査した。エコプラザ(佐賀市清掃センター)、石井樋公園(佐賀水物語館)、東与賀町干潟公園(有明海)、佐賀市下水浄化センター(西与賀町終末処理場)、大塚製菓東背振工場(食品工場)佐賀市水道局等。 | | |
| | 6. くらし環境学科「環境フォーラム」の実施(2006(H18)11月~2009(H21)8月) | | |
| | 7. 「国際文化事情(ACC)」における短期交換留学プログラムの企画・実行(2008(H20)~2011(H23)3月) 佐賀市姉妹都市、グレンズフォールズ地域(NY,USA)にあるアディロンダック・コミュニティ・カレッジ(ACC)への短期交換留学生(短期大学及び西九州大学)7名を引率し研修を行った(2009)。翌年、ACCからの留学生9名・教員2名を迎え本学でのプログラムを企画・実行し、新たな学生交流推進と内容改善(美術交流実施)を図った(2010)。更にACC学長およびDr.ハースト教授を迎え大学・短大全体としての新たな協定(長期留学制度)締結への補佐を行い、両校の学生の国際交流活動に貢献した。 | | |
| | 8. 「化学(生活の化学)」の授業の一部に遠隔授業(同期型)の導入を試みた。 | | |
| 職務上の実績に関する事項 | | | |
| 研究業績等に関する事項 | | | |
| 《平成18年度~平成22年度》 | | | |
| 著書・学術論文等の名称 | 単著・共著の別 | 発行所・発表雑誌等 又は発表学会等の名称 | 発行又は発表の年月 |

| | | | |
|--|--|---|---|
| <p><学術論文></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ナスの色素による環境に配慮したアルミニウムの検出 2. 屋上緑化を取り入れた環境教育の新たな取り組みと教育効果 3. 宿泊研修を活用した環境教育 ―ダムおよび周辺の水環境― 4. 宿泊研修プログラムの野外観察スケッチからの一考 5. 佐賀短期大学における初年次教育の取組みとその評価 ―一般教育「あすなろう」への学生による授業評価から― 6. 宿泊研修における野外観察スケッチからの一考 (第2報) <p><その他></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 有明海を資源とした環境教育の実践報告 (資料) 2. 植物中の金属元素 3. 特集 食品表示の新常識 危ない食品添加物をチェックしよう (一般雑誌掲載) | <p>共 著</p> <p>共 著</p> <p>共 著</p> <p>共 著</p> <p>共 著</p> <p>共 著</p> <p>共 著</p> <p>共 著</p> <p>共 著</p> <p>共 著</p> <p>共 著</p> <p>単 独</p> <p>共 同</p> | <p>日本食生活学会 Vol.19No.1 2008</p> <p>佐賀短期大学紀要第 38 号</p> <p>佐賀短期大学紀要第 38 号</p> <p>佐賀短期大学紀要第 38 号</p> <p>佐賀短期大学紀要第 38 号</p> <p>佐賀短期大学紀要第 39 号</p> <p>佐賀短期大学紀要第 39 号</p> <p>佐賀短期大学紀要第 38 号</p> <p>機器分析ワークショップ 講談社 MOOK「セオリー」 vol.5, pp115-116 (講談社)</p> | <p>2008(平 20).3</p> <p>2008(平 20).3</p> <p>2008(平 20).3</p> <p>2008(平 20).3</p> <p>2009(平 21)3</p> <p>2009(平 21)3</p> <p>2008(平 20).3</p> <p>2006(平 18).10</p> <p>2006(平 18).11</p> |
| <p>研究助成等</p> | <p>文部科学省所管 日産化学振興財団「理科・環境教育」助成 2006 (平 18) (共同)</p> | | |
| <p>学会及び社会における活動等</p> | | | |
| <p>所属学会：日本農芸化学会，日本栄養食糧学会，日本化学会，日本分析化学会，日本食生活学会，日本家政学会，日本温泉科学会、環境教育学会 社会活動：佐賀県内水面漁場管理委員会委員、佐賀県環境審議会委員 (温泉部会委員)</p> | | | |